



DASHBOARD / KNOWLEDGE BASE

FAQ 3000149 : e² studioのプロジェクトをコマンドラインでビルドするには？

最終更新日:2021/02/05

Question:

GUIを使わずコマンドでe² studioのプロジェクトをビルドするにはどうすれば良いですか？

Answer:

e² studioをインストールしたフォルダの中には、通常使うGUI版のe2studio.exeと一緒に、コマンドライン版のEclipseである「eclipse.exe」が入っています。これを使うと、ビルド操作をコマンドラインで行うことができます(この操作はHeadless Buildと呼ばれます)。

この機能はeclipse/CDT環境に習熟した方向けのものです。ここでは概略を示しますが、コマンドやパラメータの詳細についてはご自身で確認ください。

以下の手順で指定したプロジェクトがビルドされます。

1. <e² studioのインストールフォルダ> /eclipse/e2studio.ini ファイルを、同じフォルダにコピーしてファイル名を "eclipse.ini" に変更する。
2. コマンドプロンプトを起動(Windowsキー+R → "cmd"を入力して実行)し、カレントフォルダを上記のiniファイルのあるフォルダに変更し、以下のコマンドを実行します。(ワークスペースフォルダを'c:\wksp'、プロジェクト名を'MyProj'とした例)

```
eclipse.exe -nosplash --launcher.suppressErrors -application  
org.eclipse.cdt.managedbuilder.core.headlessbuild -data "c:\wksp" -import  
"c:\wksp\MyProj" -build all (任意のプロジェクトのビルド構成を全部ビルドする)  
または  
eclipse.exe -nosplash --launcher.suppressErrors -application  
org.eclipse.cdt.managedbuilder.core.headlessbuild -data "c:\wksp" -cleanBuild  
MyProj (ワークスペースに登録済のプロジェクトをリビルドする)
```

ビルドが開始されない場合は更に -debug -consolelog オプションを付けて、どの段階で問題が起きているかを確認してください。ただし全てのエラーがビルドの動作に直接関係あるとは限りません。

e² studioヘルプの「e² studio での Hudson/Jenkins の使用方法」の「e² studio を使ったヘッドレス・ビルド」にも解説がありますので併せてご覧ください。

eclipse.ini(e2studio.ini)ファイルについては以下のサイトで解説されています。

Eclipsepedia - eclipse.ini

Headlessビルドで利用可能なオプションについては、以下のサイトで解説されています。

GNU MCU Eclipse - Scriptable builds from the command line

eclipse.exe(およびe2studio.exe)の起動オプションおよびiniファイルのオプションの詳細は以下のマニュアルに記載されています。

Eclipse Platform Help - Runtime options